

東京音楽大学 第3回 ピアノ教員による

Collaborative Piano Concert

2024. 9 1 4 5 17:00開演 (16:15開場) 全席指定 2,000円 TCM ホール 「東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス」

第 ٦ 部



R. シューマン/ アダージョとアレグロ 変イ長調 作品70 P. ヒンデミット/ ホルンとピアノのためのソナタ へ長調(1939)

第 2 部

石井 克典 Piano

竹澤 恭子 Violin







©松永 学

P.I. チャイコフスキー/ ピアノ三重奏曲 イ短調 作品50 「偉大な芸術家の思い出に」

2024.7.10 ②10:00より一般予約受付開始



東京音楽大学チケットサイト https://www.s2.e-get.jp/TCM/pt/

※発券の際、1枚ごとに事務手数料385円(消費税含む)がチケット代金とは別途かかりますので、ご了承ください。 ※在学生は、本学より付与されている会員アカウントをご利用ください。 ※やむを得ぬ理由により、予告なく、出演者、曲目等変更の可能性がございますので、ご了承ください。 ※乳幼児のご入場はご遠慮ください。また、車椅子をご利用の方は演奏課までお問い合わせください。

東京音楽大学演奏会情報チャンネル

当公演は、後日、東京音楽大学 演奏会情報チャンネルにて動画配信の予定です。



【お問い合わせ】 演奏会お問い合わせ窓口 TEL 03-6379-3788 (10:00 ~ 17:00 平日のみ)



菊地 裕介 Yusuke Kikuchi

故加藤伸佳の指導のもと高校2年時に日本音楽コンクール第2位入賞。卒業と同時に渡欧し11年間学ぶ。仏パリ国立高等音楽院、独 ハノーファー音楽大学でピアノ演奏研究に加え、作曲法や歌曲伴奏など多専攻にわたり研鑽を積み、ジャック・ルヴィエ、アリエ・ヴァ ルディほか流派に偏りなく数多くの名教授に師事。マリア・カナルス第1位、ジュネーブ第3位等、多くの国際コンクールに上位入賞後 07年帰国。 幅広いレパートリーでベートーヴェンピアノソナタ全集などCD録音も多数。東京藝術大学等5つの音大の教職を歴任し、 現在は東京音楽大学専任講師。5歳&2歳の姉弟の育児に奮闘しつつ、CJM神宮の杜音楽院院長(東京・渋谷区)として後進を指導する。

日橋 辰朗 Tatsuo Nippashi Horn

2010年東京音楽大学卒業。第26回日本管打楽器コンクール第1位。及び特別大賞、審査員特別賞、東京都知事賞、文部科学大臣奨 励賞を受賞。第80回日本音楽コンクール第1位。及び岩谷賞(聴衆賞)、E・ナカミチ賞を受賞。2007~2011年小澤征爾音楽塾オーケ ストラメンバー。2019年読響公演にてソリストを務める。ALEXANDER HORN ENSEMBLE JAPANメンバー。後藤照久、井手詩朗、 水野信行の各氏に師事。日本フィルハーモニー交響楽団首席ホルン奏者を経て、現在、読売日本交響楽団首席ホルン奏者。紀尾井ホー ル室内管弦楽団メンバー。東京音楽大学、国立音楽大学各非常勤講師。



石井 克典 Katsunori Ishii Piano

東京音楽大学付属高校、同大学に特待生として学び、ニューヨークのマネス音楽大学大学院を修了。日本音楽コンクール、クリーヴラ ンドのカザドジュ国際コンクール、浜松国際アカデミーコンクールで入賞。現在まで国内外でのリサイタル、協奏曲、室内楽の演奏活 動を活発に行っている。2009年からはポルトガル、ドイツ、イタリア、浜松、石川でマスタークラスと演奏会を行い後進の育成にも尽力 している。2016年録音のグラナドス、ストラヴィンスキー他のCDは好評を博し、2018年にはプラハ放送響日本公演のソリストを務めた。 マレーシアでのASEANショパン国際コンクール、カリフォルニア国際コンクール、日本音楽コンクールをはじめ数多くの審査員、浜松 国際ピアノコンクール運営委員、専門委員を務める。2022年まで東京音楽大学ピアノ主任、現在、東京音楽大学教授。

竹澤 恭子 Kyoko Takezawa Violin

3歳からヴァイオリンを始め、桐朋女子高校音楽科在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、併せてレウカディア賞、黒柳賞を受賞。 その後ジュリアード音楽院に留学、1986年第2回インディアナポリス国際ヴァイオリン・コンクールで圧倒的な優勝を飾る。以来、アメ リカ、ヨーロッパ、アジアなど世界各国のメジャーオーケストラと次々にデビュー、また、RCA レッドシールとインターナショナル専属 契約を結び多数のCDをリリース、"世界の KYOKO TAKEZAWA" として国際的スターダムを昇り続けている。東京音楽大学教授。





ドミトリー・フェイギン Dmitry Feygin Cello

モスクワに生まれる。モスクワ音楽院大学院卒業。在学中からロシア国内外でソロ及び室内楽での演奏活動を始める。今までにロシア 及び日本でのコンクールにて数々の賞を受賞。2003年に来日、今までに小林研一郎、広上淳一などの指揮者と日本のオーケストラで共 演する。現在、東京音楽大学教授。日本国内外で演奏活動を行なっている。近年ではコンクールの審査員も務める。

《会場案内》

東京音楽大学

https://www.tokyo-ondai.ac.jp/ 中目黒・代官山キャンパス TCM ホール(ホール入口は3階代官山駅側) 東急東横線「中目黒駅」「代官山駅」より徒歩4分 ※会場へは公共交通機関をご利用ください。

【東京音楽大学主催演奏会 運営について】

東京音楽大学主催演奏会では、感染対策を講じて、お客様 に安心して公演をご鑑賞いただけるよう努めております。 右記QRコードで東京音楽大学HPの「東京音楽大学主催 演奏会の運営について | を必ずご確認の上、ご来場くださ い。なお、体調不良が見受けられる場合は、入場をお断り する場合がございます。予め、ご了承ください。



演奏会での標準的な SDGs の取組

東京音楽大学は「東京音楽大学環境方針」を踏まえ、「音楽と社会をつなげる」をミッションに、学生・教職員が一体となって、地域社会・事業者等との連携により、 SDGsに積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献することとしました。各々の演奏会では、学生・教職員は、標準として SDGs が掲げる17の目標のうち、 次の6つを意識し、音楽が持つ特性を十分に発揮し、素晴らしい感動と未来への夢などを提供することを目指すこととします。



3. すべての人に健康と福祉を

演奏会は、心に安らぎや、活力を与えてくれます。



4. 質の高い教育をみんなに

演奏会は、生涯学習の一端を担います。



10. 人や国の不平等をなくそう

演奏曲は、その曲の作者やその時代背景などからその国や人を 理解するきっかけをつくり、不平等をなくす営みを促します。



11. 住み続けられるまちづくり

演奏会は、鑑賞していただく周辺地域の方々と共に創り上げて 行くものです。本学では、この姿勢をまちづくりに展開するこ とを目指し、エリアマネジメントの取組を進めております。



16. 平和と公正をすべての人に

演奏会は、分け隔てなく参加することができます。この精神を みなさんにお伝えし、平和と公正を促して行くことが責務と考 えています。



17. パートナーシップで目標を達成しよう

演奏会には、大勢の人との協力が不可欠です。この姿勢は様々 な目標を成就させるための重要な要素です。本学は、演奏会参 加者が、この姿勢をより深め、持続可能な社会の実現に貢献で きる人材育成に寄与します。